

## 単元名 弦楽器の豊かな表現を鑑賞しよう

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 曲想とリトルネッロ形式やソネットとの関わりについて理解することができる。  
 (2) 曲想とリトルネッロ形式やソネットとの関わりを理解したり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。  
 (3) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

10260105\_001

【教材名】「春」第1楽章 「秋」第1楽章 ◆弦楽合奏のセレナード

(P. 38～P. 43)

【準備等】鑑賞音源、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 「春」第1楽章が弦楽合奏による表現であることを確認し、ソネットと音楽の関係を理解しながら鑑賞する。  ★「春」第1楽章を聴こう。  ○「春」第1楽章の冒頭部を視聴する。</p> <p>○春の様子を表したソネットがつけられていることを理解し、それを音楽でどのように表しているか考える。</p> <p>2 「春」第1楽章がリトルネッロ部とエピソード部によって音楽全体が構成されていることを理解し、ソネットとの関係を整理しながら曲想を感じ取りながら価値意識を考える。  ★「春」第1楽章の構成を知ろう。  ○ソネットとリトルネッロ形式の関係を確認する。</p> <p>○曲想の変化とリトルネッロ形式やソネットとの関わりを理解し、気がついたことや面白いと思ったことをワークシートにまとめる。</p> <p>○ワークシートの内容を発表し合い、他者の考えを参考にしながらまとめの鑑賞をしてワークシートを整える。</p> <p>3 「秋」第1楽章の曲想とリトルネッロ形式との関わりを理解しながら鑑賞する。  ★「春」第1楽章と「秋」第1楽章を聴き比べてみよう。  ○「秋」のソネットを確認する。  ○リトルネッロ部を聴取し、気がついたことや面白いと思ったことをワークシートに記録する。</p> <p>○ワークシートの内容を発表し合い、他者の考えを参考にしながら再度鑑賞をする。  ○「春」と「秋」の似ているところ、違っているところについて気がついたことや聴き取ったことを発表し合う。</p> <p>○「春」第1楽章と「秋」第1楽章のそれぞれについて自分なりに考えた魅力やよさなどをワークシートにまとめる。</p>	<p>・弦楽合奏による表現であることを確認させる</p> <p>タブレットでまなびリンクを活用して、弦楽合奏で演奏されていることを確かめさせる。  ・タブレットでまなびリンクを活用して、B～Eの演奏を聴かせることでソネットをどのように表しているかを考えさせる。  【評】ソネットが音楽でどのように表しているか考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・ソネットAを前半と後半に分け、後半部分が反復されていることと、B以降のソネットはエピソード部につけられていることを確認させる。  ・リトルネッロ部やエピソード部を確認しながら聴取させ、気がついたことなどメモを取りながら鑑賞させる。  【評】曲想と音楽との構造の関わりを理解して鑑賞する活動を通して、「知識」を評価する</p> <p>【評】他者の考えを参考にして自分なりに考えて鑑賞する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・エピソード部をはさんで5回往復していることを理解させる。  【評】「秋」第1楽章を鑑賞する活動を通して「知識」を評価する。  ・ワークシートの内容を交流することで、他者の聴き方や考え方を参考にさせる。  【評】「春」と「秋」の比較鑑賞をした意見を発表交流する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。  【評】これまでの学習をワークシートにまとめる活動を通して、「知識」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

「春」第1楽章を主教材にして、曲想とリトルネッロ形式による音楽の構造との関わりを理解したり、ソネットを音楽でどのように表しているかを聴き取ったりしながら、音楽に対する価値意識を考える学習を展開する。そして「秋」第1楽章と比較鑑賞することで、曲想とリトルネッロ形式やソネットとの関連について理解を深める。また、「弦楽合奏のセレナード」では、弦楽合奏による表現の豊かさを味わって鑑賞する。

【共通教材】音色・旋律・強弱・形式・構成